

この度はGクラフト製品をお買い上げ頂きまして有難うございます

本製品はモンキーにダウンチューブを装着するキットです。

フレームの剛性アップ、ドレスアップにも役立ちます。

装着の際には、この取扱い説明書を良く読んで安全に作業して下さい

！ 注意事項 ！

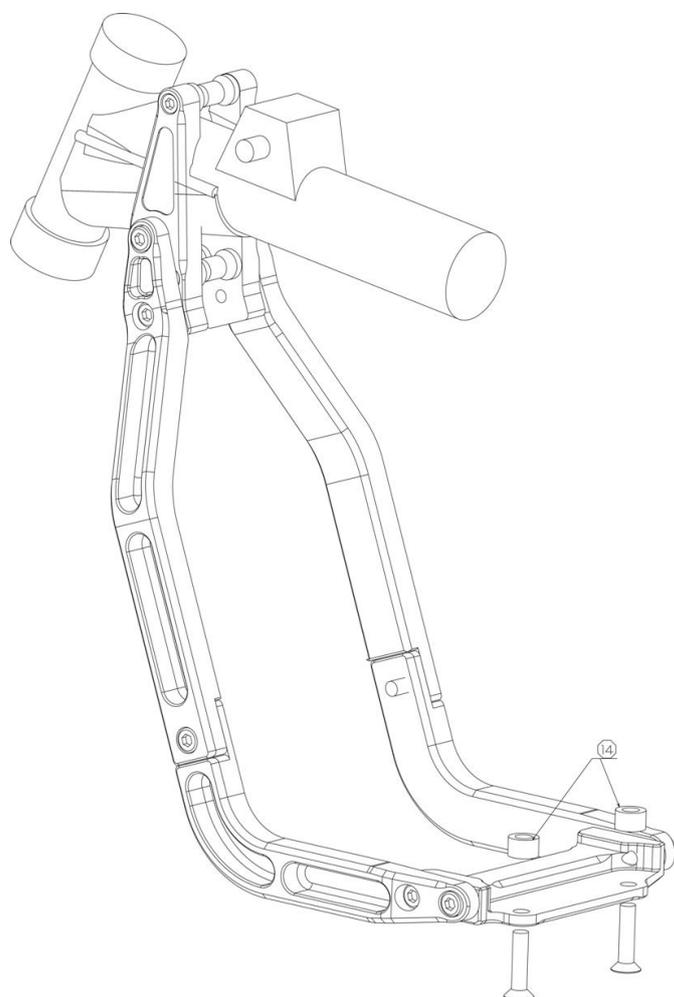
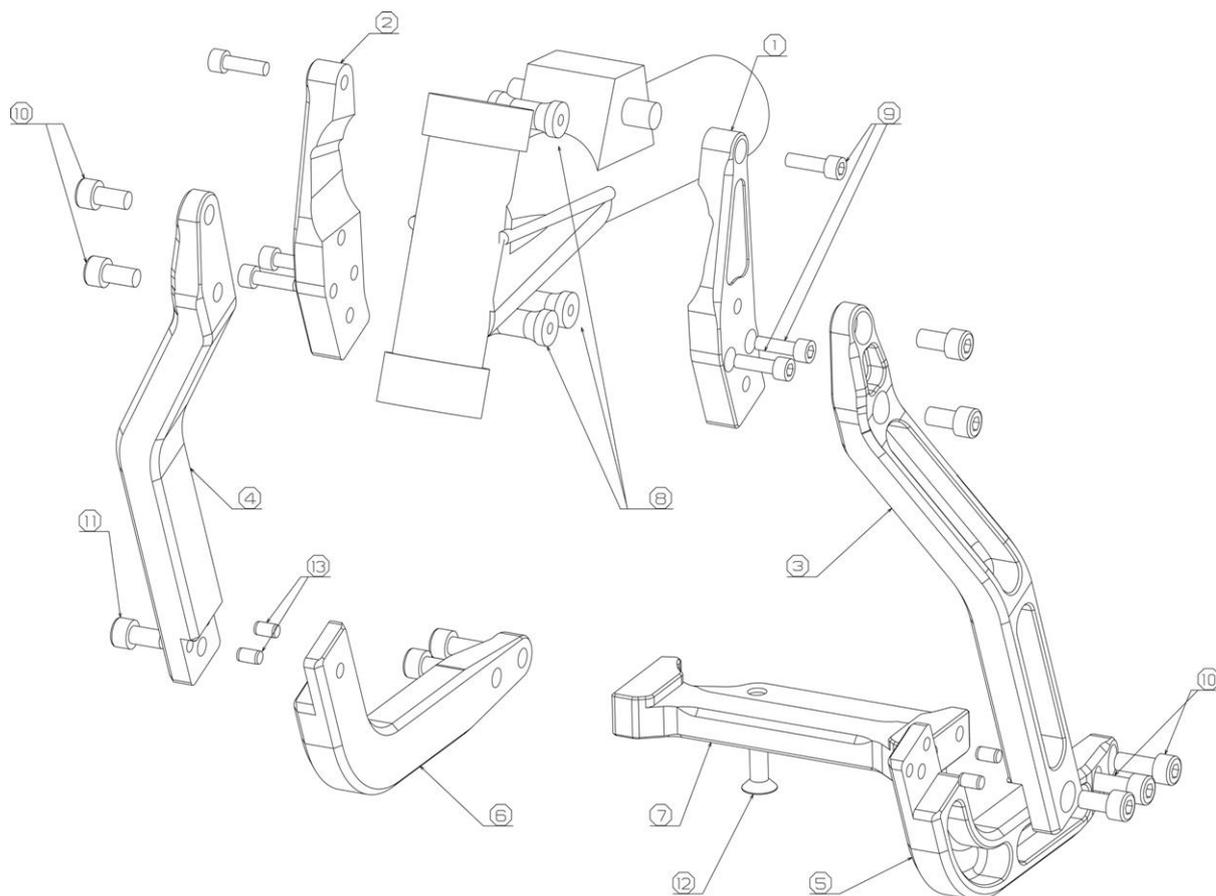
- 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び、車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。
- ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい
- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 作業終了後は必ずボルトの増し締めをおこなって下さい、走行後も随時確認をおこなってください。
- ネックのクランプ部分はしめこむとフレームに傷がつく恐れがあります。
 気になる方は、薄いゴム板等をホームセンターで購入して、クランプとフレームの間に挟んでご使用ください。取り付け幅を調整できるようシムが付属しています。**
- FI車はネックの部分にステーが溶接されているため、そのままでは装着できません。
- ノーマルマフラーは装着できません。ダウンタイプのマフラーを使用してください。
 装着はヨシムラタイプ 2 で確認しています。その他のマフラーは干渉する恐れがあります。
- 取付穴がズれてしまう場合は、エンジンを固定しているボルトを緩めて頂き、エンジンにガタつきがないか確認してください。ガタつき分エンジンが動きますので、調整幅が広がります。

パーツリスト

部品番号	部品名	個数
① 394285	クランプ L	1
② 394286	クランプ R	1
③ 394281	メインプレート上側 L	1
④ 394282	メインプレート上側 R	1
⑤ 394283	メインプレート下側 L	1
⑥ 394284	メインプレート下側 R	1
⑦ 394287	ステー	1
⑧ 399174	専用カラー	3
⑨ 65010	M6-20 キャップボルト	6
⑩ 65043	M8-15 キャップボルト	8
⑪ 320003	M8-12 キャップボルト	2
⑫ 631502	M8-35 皿ボルト	2
⑬ 394046	6-10 ノックピン	4
⑭ 68101	単純カラー16-9-15	2
68016	単純カラー16-9-8	1
68017	単純カラー16-9-10	2
68018	単純カラー16-9-18	1
5101911	調整用シム	12

取付け手順

1. パーツリストを確認してください。



39430,39431 (アルミフレーム用)には
①②394285,6 クランプ LR
⑧399174 専用カラー⑨M6-20
キャップボルト は付属していません

⑦ステーをエンジン下に取り付けます。

ノーマルステップの受けが付いている、エンジン下の 4 つの穴のうち、前側 2 つを利用して装着します。エンジンと⑦ステーの間に付属の⑮カラーを挟み、⑬M8-35 皿ボルトを使用して装着します。

スタンドホルダーやエンジン補強プレート装着時は、使用するカラーの長さがそれぞれ違うので注意してください。下の写真はすべて左がスタンド側です。

●ノーマルステップの場合

厚み 15mm のカラー(68101)を両側に使用してください。



7

●G' craft 製スタンドホルダー(30104)とバックステップを使用している場合

スタンドホルダー側に厚み 10mm(68017)のカラー、
もう一方に厚み 18mm(68018)のカラーを使用してください。



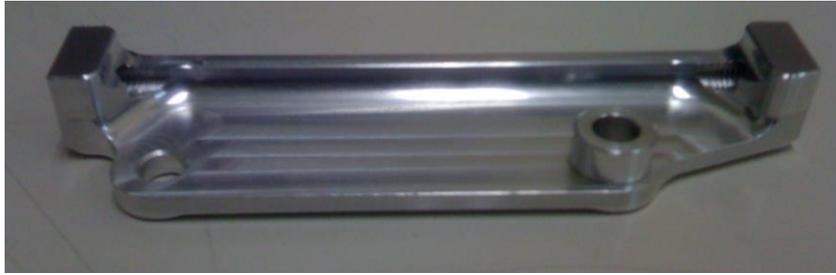
●G' craft 製アジャスタブルスタンドホルダー(32090,32092)とバックステップを使用している場合

厚み 10mm のカラー(68017)を両側に使用してください。



●G' craft 製エンジン補強プレート(39407)とスタンドホルダー(30104)とバックステップ使用の場合

スタンドホルダー側はカラー無し、
もう一方に厚み 8mm(68016)のカラーを使用してください。



●G' craft 製エンジン補強プレート(39407)とアジャスタブルスタンドホルダー(32090. 32092)使用の場合はカラーは使用しません。

2. フレームネックに①クランプを取り付けます。

⑧の専用カラーを間に挟み、⑨M6-20 キャップボルトを使用して、①クランプを装着します。裏側の溝がフレームに合うようにフレームの上側のネックと①クランプの隙間が 10mm～15mm くらいの位置に調整します。

※若干部分的に隙間があく場合がありますが、使用には問題ありません。

※フレーム下側と、⑧専用カラーの間は、ハーネスなどを通すことができるようにクリアランスがとってあります。

仮組みしたら、ダウンチューブを組み合わせて位置を確認してください。位置を調整した後、下側 2 本の⑨M6-20 キャップボルトを本締めします。

上側 1 本はダウンチューブ装着後に本締めしてください。

3. 左右のダウンチューブを⑫M8-20 キャップボルトを⑦ステー側に、⑩M8-15 キャップボルトを①クランプ側に使用して装着します。
4. 最後に①クランプ上部の⑥M6-20 キャップボルトを本締めします。
5. **各部ボルトの締め付け確認と各部品の干渉が無いかを確認して作業終了です。**

必ずならし運転をして安全を確認した後、走行して下さい。

走行前及び走行後の確認は必ず行うようにしましょう。

弊社アルミフレーム (GC-017、GC-020) の場合

①のクランプは使用せずダウンチューブを直接フレームに取り付けます。フレームに付属の 399176 専用カラーと長いM8 ボルトを使い、ダウンチューブを取り付けます。フレームのネック下のM8 のタップ部分にカラーのテーパー側を向け、ダウンチューブと共締めします。

